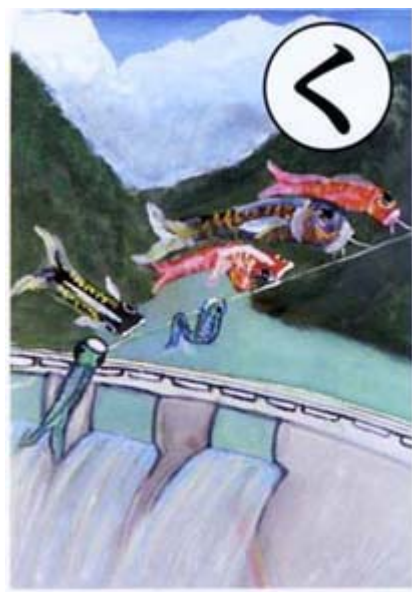
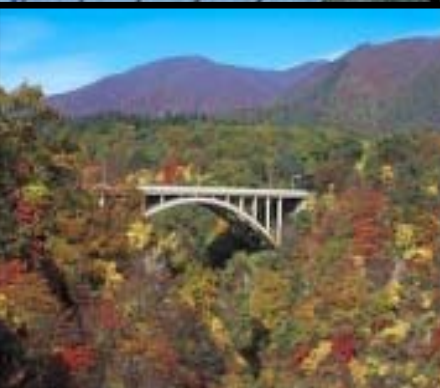


鳴子ダム水源地域ビジョン
第2回専門検討会資料

平成17年10月6日（木）

資料 - 1 専門検討会の運営計画



く
薫風くんぼうに
鯉のぼり舞う
鳴子ダム

く
【薫風くんぼうに
鯉のぼり舞う 鳴子ダム】
日本人の手によって出来た国内最初のアーチ式ダム。昭和三十二年の完成以来、洪水の心配は全くなかった。観光スポットとしてもすばらしい。上流には『荒雄湖畔公園』が整備され、様々なイベントで賑にぎわっている。

鳴子ダム水源地域ビジョン策定のステップ

策定委員会などの運営		専門検討会の運営(案)
1. 地域づくり活動の関係者(地域団体、学校、報道、関係・行政機関等)の情報を収集し、それぞれの活動内容、関心事項等について意見交換する。	第1回 策定委員会(1/26)	
2. 地域資源の状況、地域活動の状況を踏まえ、意見交換等を実施し、ビジョンの方向性を検討する。	第2回 策定委員会(3/23)	
3. 活動に関する意識や関心を高め、多様な主体者に参加してもらえるような広報活動を行う。 連携や交流の仕組みを検討する。	第3回 策定委員会(5/30)	
3. 地元の代表者や行政担当者等のメンバーによって、行動計画を検討する。	第1回 専門検討会(7/29)	ビジョンの体系(意見の集約)、基本理念、基本方針を検討する。(第1回) <u>行動内容、行動主体、実施時期、目標時期などを明記した一覧表を作成する。(第2回)</u> 行動の具体的な進め方を検討する。 行動の優先順位を検討する。 <u>行動の推進のための役割分担、連携・交流の仕組みを検討する。(第2回)</u> 行政への要望、支援などを検討する。
	第2回 <u>専門検討会(10/6)</u>	
	第3回 専門検討会(11/上)	
4. 活動を推するために必要なプログラム及びプロセスをデザインする。	第4回 策定委員会(H.17.12)	
5. 参加者が主体的な活動ができるように活動の場をつくり、運営する。行政機関は円滑な運営のためにサポートする。	第5回 策定委員会(H18.2)	

第2回専門検討会での協議事項

資料	協議事項	協議内容
資料1 専門検討会の運営計画		・第2回専門検討会の運営
資料2 鳴子ダム水源地域ビジョンの進め方	(1)鳴子ダム水源地域ビジョンの体系 (2)鳴子ダム水源地域ビジョンの基本目標・基本方針・ビジョンの展開 (3)取り組む時期・推進体制	・資源、活動内容、活動組織(ひろいもれはないか) ・連携を図る上でのポイントはないか ・施策の重要度
資料3 ビジョンの推進・交流と連携に係る資料	(1)ビジョン推進のながれ (2)ビジョン推進の事例 (3)ビジョン推進のイメージ (4)ビジョン推進の検討事項	・ビジョン推進の方向 ・ビジョン推進の検討事項
資料4 新聞掲載記事の抜粋		・水源地の森林育成などを評価 鳴子町を表彰(政府の緑化推進会議) ・GOTEN GOTEN アート 2005(東鳴子地区)
資料5 鳴子ダム水源地域ビジョン第1回専門検討会の概況及びその後の活動	(1)かわら版の配布・HPの更新 (2)すばらしい湧谷をつくる協議会の活動	・広報活動(ホームページ、かわら版)は充分か ・江合川下流地域の諸活動